

問1 東北地方の奥羽山脈より西側に位置する地域において、冬の降水量（降雪量）が夏よりも多くなる主な要因として正しいものはどれですか。

（2019年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 暖流である日本海海流の影響で、冬でも気温が下がりにくい | 2. 湿った南東の季節風が奥羽山脈にぶつかり、上昇気流が発生するため | 3. 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつかり、上昇気流が発生するため | 4. 梅雨前線が山脈の西側に長期間停滞し、湿った空気を供給し続けるため |
|--------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|

問2 東北地方には奥羽山脈などの火山帯が広がっており、その地形的特徴を活かした発電が行われています。火山の地下にある蒸気や熱水を利用して電力を生み出す、再生可能エネルギーの一つである発電方式を何といいますか。

（2026年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 風力発電 | 2. 地熱発電 | 3. 水力発電 | 4. 太陽光発電 |
|---------|---------|---------|----------|

問3 東北地方の稲作において、気候特性と農業技術の適応について述べた文として、正しいものはどれですか。

（2020年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 冷害対策として、全ての水田を温室のような施設栽培に切り替えることで、高級な銘柄米を安定供給する体制を築いた。 | 2. 日本海側では「やませ」の影響による干ばつが多いため、干拓地を利用した大規模な灌漑施設による銘柄米作りが行われている。 | 3. 夏の低温被害である冷害を避けるため、品種改良によって耐冷性と食味を両立させた銘柄米の生産に力を入れている。 | 4. 広大な平野を活かして、夏と冬で異なる作物を作る二毛作が全域で普及しており、米の銘柄化は進んでいない。 |
|---|---|--|---|

問4 本州最北端に位置する青森県の産業的特徴について、統計から読み取れる傾向を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、この県の統計では製造品出荷額等が約11兆円、米の産出額が666億円、延べ宿泊者数が約2万4千という数値が示されています。

（2020年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 観光業が産業の柱となっており、延べ宿泊者数に関連するサービス業の収益が工業生産を凌駕している。 | 2. 伝統的な農業県としての特色を維持しており、米の産出額が製造品出荷額等を大きく上回っている。 | 3. 米の産出額などの農業生産に比べ、製造品出荷額等に代表される工業生産の規模が極めて大きい。 | 4. 第一次産業から第三次産業までが均衡しており、製造品出荷額等と米の産出額の差がほとんど見られない。 |
|--|--|---|---|

問5 日本の東北地方では、夏にオホーツク海高気圧の影響で北東から冷たく湿った風が吹き込み、気温が上がらないことがあります。1993年の記録的な冷害の主な原因ともなった、この風の名称として適切なものはどれですか。

（2021年 和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------|-----------|--------|--------|
| 1. 季節風（冬のモンスーン） | 2. フェーン現象 | 3. やませ | 4. 偏西風 |
|-----------------|-----------|--------|--------|

問6 宮城県の沿岸部ではカキの生産が非常に盛んであり、全国の生産量の約六割を占めるという統計もあります。この地域において、カキの養殖がこれほどまでに発達した理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。

（2024年 福井県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. リアス海岸の急峻な崖によって日照時間が制限されることが、カキの身を大きく太らせるために必要な環境条件と一致しているため。 | 2. 入り組んだ湾内は波が静かで設置したいかがが壊れにくく、さらに山からの栄養分が流れ込むことで餌となるプランクトンが豊富であるため。 | 3. 広大な大陸棚が広がっており、寒流と暖流がぶつかる潮目（潮境）が近いいため、網を使って一度に大量の貝を捕獲できるため。 | 4. 稚貝を人工的に孵化させたあとに一度外洋へ放流し、成長して再び戻ってきた個体を効率よく捕獲する仕組みが確立されているため。 |
|---|---|---|---|

問7 東北地方の農業は古くから稲作が盛んですが、現在の農業産出額の割合を示した統計では、米の割合が28.6%であるのに対し、57.7%と過半数を占めて最大となっている部門があります。この部門はどれか選びなさい。

（2019年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| 1. 工芸作物 | 2. 果実 | 3. 畜産 | 4. 野菜 |
|---------|-------|-------|-------|

問8 東北新幹線が通過する福島県と岩手県の間に位置する県には、人口が100万人を超える東北地方最大の都市があります。この県名と都市名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

（2017年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 北海道の札幌市 | 2. 福岡県の福岡市 | 3. 広島県の広島市 | 4. 宮城県の仙台市 |
|------------|------------|------------|------------|

問9 三陸海岸から宮城県沖にかけての海域は、世界的な漁場として知られています。この海域において、プランクトンが豊富で多くの魚が集まる理由について、海流の性質に着目して説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

（2020年 島根県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 赤道付近から北上してくる暖流の黒潮のみが強く流れ込み、年間を通じて水温が非常に高く保たれるため。 | 2. リアス海岸による複雑な入り江が、外海からの強い潮流を遮り、魚の産卵や稚魚の成長に適しているため。 | 3. 水深200メートルまでの浅い平坦な地形が広がり、日光が海底まで届くことで光合成が盛んに行われるため。 | 4. 北からの寒流である親潮と、南からの暖流である黒潮がぶつかり、魚の餌となるプランクトンが大量に発生するため。 |
|---|---|---|--|

問10 東北地方の日本海側に位置し、古くから稲作が盛んな地域である秋田県では、毎年夏に大規模な伝統行事が行われます。高い竹竿に多数の提灯を吊りし、それらを「稲穂」に見立てて掲げることで、米の豊作（五穀豊穡）を祈願する祭りの名称を選びなさい。

（2018年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 秋田竿燈まつり | 2. 仙台七夕まつり | 3. 青森ねぶた祭 | 4. 山形花笠まつり |
|------------|------------|-----------|------------|

問11 東北地方に位置し、鉄道営業距離が約642kmに及ぶ宮城県の交通と都市の様子について述べた文として、最も適当なものを次の中から選びなさい。

（2020年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 1982年に東北新幹線が開通したが、県内には新幹線の駅が1つしか設置されておらず、主に各駅停車が中心の輸送体系となっている。 | 2. 県庁所在地のターミナル駅はバスの乗り入れが制限されており、中心市街地の移動は路面電車が唯一の手段となっている。 | 3. 県庁所在地の仙台市は人口100万人を超える政令指定都市であり、市街地には地下鉄が走り、豊かな街路樹が見られる。 | 4. 県内の鉄道は南北方向にのみ敷設されており、西側に位置する奥羽山脈を越えて山形県などの隣県へ向かう路線は存在しない。 |
|---|--|--|--|

問12 日本の地方区分と位置関係について、東北地方の南端に位置する福島県と陸地で隣接している2つの地方の組み合わせとして正しいものはどれですか。

（2025年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 北海道地方と関東地方 | 2. 関東地方と近畿地方 | 3. 関東地方と中部地方 | 4. 中部地方と近畿地方 |
|---------------|--------------|--------------|--------------|